



2027年3月期 第1四半期決算短信 (日本基準) (連結)

2026年8月7日

上場会社名 日本ケミコン株式会社

上場取引所 東

コード番号 6997 URL <https://www.chemi-con.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 今野 健一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 石井 治

TEL 03-5436-7711

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績 (2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	37,987	23.0	1,673	998.9	1,087	—	867	—
2026年3月期第1四半期	30,885	5.4	152	△70.7	△181	—	△175	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,223百万円 (—%) 2026年3月期第1四半期 △2,259百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	33.81	—
2026年3月期第1四半期	△8.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	171,384	61,216	35.3
2026年3月期	165,985	63,135	37.6

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 60,559百万円 2026年3月期 62,479百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期 (予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式 (非上場) の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	77,000	19.9	3,000	213.6	2,000	156.5	1,500	456.0	53.91
通期	160,000	16.9	8,000	137.4	6,000	186.4	4,000	68.9	142.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) , 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	27,992,541 株	2026年3月期	24,698,450 株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	601,741 株	2026年3月期	613,170 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	25,582,418 株	2026年3月期1Q	21,328,108 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は、以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
A種種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	—	—	55,000.00	55,000.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		—	—	—	—

（注）上記のA種種類株式の発行数は10,000株であります。なお、2026年6月29日に全株式を取得及び消却いたしました。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
B種種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	—	—	15,514.70	15,514.70
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		—	—	—	—

（注）上記のB種種類株式の発行数は3,001株であります。第1四半期連結会計期間において、B種種類株式の全てについて普通株式を対価とする取得請求権が行使され、普通株式を交付いたしました。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
C種種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		—	—	49,150.70	49,150.70

（注）上記のC種種類株式の発行数は6,000株であります。C種種類株式は、2026年6月29日に発行しております。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
D種種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		—	—	37,808.20	37,808.20

（注）上記のD種種類株式の発行数は3,000株であります。D種種類株式は、2026年6月29日に発行しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、中東情勢緊迫化による原油価格や原材料価格の高騰などインフレ圧力の高まりを背景に、先行き不透明な状況が継続しました。一方、A I 関連投資の拡大が本格化し、米国ではA I 関連を中心とした設備投資に加え、安定した雇用情勢や堅調な個人消費により景気は堅調に推移しました。欧州は資源高等によるインフレ圧力の高まりや外需低迷等から景気は減速基調で推移しました。中国は不動産市場の低迷や内需の弱さが続いたものの、E V などハイテク分野の設備投資や輸出が拡大し景気は緩やかに持ち直しました。日本は、円安の進行や資源価格の上昇に伴うインフレ懸念はあるものの、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費は底堅く景気を下支えしました。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、2026年度を初年度とする第11次中期経営計画をスタートさせ、「アルミ電解コンデンサ事業の競争力強化を主軸とした事業基盤の再構築」を基本方針に掲げ、アルミ電解コンデンサ事業を中核とした事業基盤の強化に取り組むとともに、経営資源配分の最適化による成長市場への事業展開の加速およびマス（汎用品）市場における競争力強化を推進し、収益力の向上と財務基盤の強化を通じて、企業価値の向上に努めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は379億87百万円（前年同期比23.0%増）となり、営業利益は16億73百万円（前年同期比15億21百万円増）、経常利益は10億87百万円（前年同期経常損失1億81百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億67百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失1億75百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、1,713億84百万円となり前連結会計年度末に比べ53億99百万円増加いたしました。

流動資産は、942億18百万円となり前連結会計年度末に比べ66億45百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加27億62百万円、棚卸資産の増加38億66百万円などです。固定資産は、投資有価証券の減少による投資その他の資産の減少などから、前連結会計年度末に比べ12億45百万円減少し、771億65百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ73億17百万円増加し、1,101億67百万円となりました。主な要因は、借入金の増加34億11百万円などです。

純資産は、612億16百万円となり前連結会計年度末に比べ19億18百万円減少いたしました。主な要因は、資本剰余金の減少などです。なお、自己資本比率は前連結会計年度末の37.6%から35.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月14日に公表いたしました2027年3月期（第2四半期連結累計期間及び通期）の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,291	24,054
電子記録債権及び売掛金	29,209	29,755
商品及び製品	11,869	13,725
仕掛品	12,297	14,162
原材料及び貯蔵品	7,059	7,204
その他	5,863	5,336
貸倒引当金	△17	△20
流動資産合計	87,573	94,218
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,532	14,311
機械装置及び運搬具（純額）	16,919	16,903
工具、器具及び備品（純額）	2,686	2,346
土地	6,980	6,986
リース資産（純額）	881	840
使用権資産（純額）	3,272	3,446
建設仮勘定	2,275	2,497
有形固定資産合計	47,548	47,332
無形固定資産	2,568	2,560
投資その他の資産		
投資有価証券	15,629	15,413
退職給付に係る資産	8,704	8,740
繰延税金資産	1,740	1,705
その他	2,236	1,429
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	28,294	27,272
固定資産合計	78,411	77,165
資産合計	165,985	171,384

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,741	10,229
短期借入金	34,640	38,502
未払金	4,076	5,351
未払法人税等	641	531
賞与引当金	1,493	970
その他	8,862	10,362
流動負債合計	58,456	65,948
固定負債		
長期借入金	35,871	35,421
退職給付に係る負債	2,215	2,350
その他	6,306	6,446
固定負債合計	44,393	44,219
負債合計	102,850	110,167
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,452	5,452
資本剰余金	56,793	15,919
利益剰余金	△24,327	14,239
自己株式	△963	△931
株主資本合計	36,954	34,680
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	196	238
為替換算調整勘定	15,575	16,120
退職給付に係る調整累計額	9,752	9,521
その他の包括利益累計額合計	25,524	25,879
非支配株主持分	656	656
純資産合計	63,135	61,216
負債純資産合計	165,985	171,384

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	30,885	37,987
売上原価	25,551	30,737
売上総利益	5,333	7,249
販売費及び一般管理費	5,181	5,575
営業利益	152	1,673
営業外収益		
受取利息	27	18
持分法による投資利益	170	131
その他	48	19
営業外収益合計	245	169
営業外費用		
支払利息	369	416
資金調達費用	1	203
為替差損	191	57
その他	16	78
営業外費用合計	579	755
経常利益又は経常損失(△)	△181	1,087
特別利益		
固定資産売却益	0	3
関係会社株式売却益	—	99
特別利益合計	0	103
特別損失		
固定資産処分損	7	1
特別損失合計	7	1
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△187	1,190
法人税、住民税及び事業税	59	292
法人税等調整額	△78	37
法人税等合計	△19	330
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△168	859
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	6	△8
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△175	867

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△168	859
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,905	352
退職給付に係る調整額	△126	△229
持分法適用会社に対する持分相当額	△59	241
その他の包括利益合計	△2,091	364
四半期包括利益	△2,259	1,223
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,248	1,223
非支配株主に係る四半期包括利益	△10	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(1) 種類株式の発行

当社は、2026年6月29日付で、株式会社日本政策投資銀行から第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第1四半期連結会計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ4,500百万円増加いたしました。

(2) 資本金、資本剰余金の変動

2026年6月29日付で、会社法第447条第1項及び第448条第1項の規定に基づき、資本金4,500百万円を減少し、同額を資本剰余金に振替えました。また、資本剰余金を配当原資とする第79期の期末配当1,089百万円を実施しました。さらに、会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金を37,715百万円減少させ、同額を繰越利益剰余金に振替える欠損填補を行いました。

(3) 自己株式の取得、消却及び処分

当社は、2026年6月29日付で、ジャパン・インダストリアル・ソリューションズ第参号投資事業有限責任組合が保有するA種種類株式10,000株を取得及び消却したことなどから、当第1四半期連結会計期間において、資本剰余金が11,068百万円減少いたしました。

上記の結果、当第1四半期連結会計期間末において、資本金5,452百万円、資本剰余金15,919百万円となりました。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
棚卸資産	13,806百万円	15,589百万円
建物及び構築物	5,383百万円	5,294百万円
土地	7,222百万円	7,222百万円
投資有価証券	15,447百万円	15,194百万円
計	41,860百万円	43,300百万円

担保付債務は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
長期借入金	9,350百万円	9,350百万円
計	9,350百万円	9,350百万円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,748百万円	1,757百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
日本	5,533	608	6,141
中国	10,450	46	10,497
米州	2,762	2	2,764
欧州	3,211	0	3,212
その他	8,010	259	8,269
顧客との契約から生じる収益	29,968	916	30,885
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	29,968	916	30,885
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	29,968	916	30,885
セグメント利益	127	25	152

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、インダクタ（コイル）などを含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
日本	5,940	821	6,761
中国	13,240	55	13,295
米州	3,212	3	3,215
欧州	4,120	0	4,121
その他	10,212	380	10,592
顧客との契約から生じる収益	36,725	1,261	37,987
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	36,725	1,261	37,987
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	36,725	1,261	37,987
セグメント利益	1,542	131	1,673

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、インダクタ（コイル）などを含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。